

二次関数〈平均の速さ〉 No.1

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて2秒後から6秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (2) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて2秒後から5秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (3) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて3秒後から7秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (4) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて7秒後から9秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (5) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて1秒後から6秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

二次関数〈平均の速さ〉 No.2

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて3秒後から5秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (2) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて2秒後から5秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (3) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて3秒後から4秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (4) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて4秒後から6秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (5) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて3秒後から7秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

二次関数〈平均の速さ〉 No.3

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 4 秒後から 8 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (2) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 7 秒後から 9 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (3) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 1 秒後から 8 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (4) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 1 秒後から 8 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (5) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 3 秒後から 9 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

二次関数＜平均の速さ＞ No.4

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 2 秒後から 3 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (2) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 3 秒後から 5 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (3) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 4 秒後から 8 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (4) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 4 秒後から 5 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (5) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 1 秒後から 5 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

二次関数＜平均の速さ＞ No.5

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 6 秒後から 9 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (2) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 2 秒後から 5 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (3) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 3 秒後から 9 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (4) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 1 秒後から 9 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____

- (5) 物体を落下させたとき、 x 秒後の落下距離を ym とすると、およそ $y = 5x^2$ という関係があります。落下し始めて 3 秒後から 5 秒後までの平均の速さを求めなさい。

答. _____